

北陸3県唯一の全国・最優秀賞！ 射北中学の棚田さんが外務大臣賞を受賞！

2/18(土)全国表彰@東京、2/27(月)14:40～インタビュー@射北中

(独) 国際協力機構 (JICA) が実施した 2022 年度「JICA 国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト」で、射水市立射北中 2 年の棚田さんが最優秀賞の一つである外務大臣賞を受賞しました。同受賞に伴い、JICA では以下の通り表彰状授与式と棚田さんへのインタビューを行います。両日ともメディアの皆様にご訪問いただけますので、貴メディアによる取材のご検討頂けますと幸いです。

1. 作品募集テーマ：世界とつながる私たち—未来のための小さな一歩—
2. 作品募集期間：2022年6月7日～9月11日
3. 受賞名：最優秀賞 外務大臣賞
4. 受賞者：射水市立射北中学校 2年 棚田 武蔵 (作品名:僕の小さな一歩)

行事	日時	場所	備考
全国表彰式	2/18(土) 10:00～ 11:30	JICA 地球ひろば 〒162-8433 東京都新宿区市谷本村町 10-5 (JICA 市ヶ谷ビル内)	※お申込みが必要となります。(2/17 正午) 詳細は別添プレスリリースをご覧ください
受賞者インタビュー	2/27(月) 14:40～ 15:10	射水市立射北中学校 (0766)86-0016	※JICA 北陸所長が訪問し、棚田さんへインタビューを行います。 記者の皆様にも是非お越しいただけますと幸いです。

5. 作品紹介

地球というシェアハウスに住む 79 億人 (執筆当時)。一人が一步踏み出せば、地球を 98 周もできる。一人が一步踏み出せば、なんだかすごいことができそう、と家で始めたのがコンポストだ。地球への環境負荷の軽減を考えながら始めた棚田さんが、生ごみがどのように土にかえていくのか観察している様子も興味深く描かれている。「大多数の関心が地球の命を救う」という棚田さんの思いが詰まっている。

同コンテストは、次の世代を担う中学生・高校生を対象に、開発途上国の現状や開発途上国と日本との関係について理解を深め、国際社会の中で日本、そして自分たち一人ひとりがどのように行動すべきかを考えることを目的として毎年実施しています。2022 年度で中学生の部は 27 回、高校生の部は 61 回を数え、中学生の部 19,832 点、高校生の部 24,048 点、総数 43,880 点ものご応募をいただきました。

【本件に関する問い合わせ先】

- エッセイコンテストについて：(独) 国際協力機構北陸センター (JICA 北陸) 富山デスク 松山
TEL 076-464-6491 / 携帯 090-8966-1192 / E-mail: jicadpd-desk-toyamaken@jica.go.jp
- 当日の取材については、学校へお問い合わせください。